## まちの話題

▶8/30守山にて、『戦争法案廃案!8·30国会10万人・全国100万 人大行動』に連動して『ほんま だいじょうぶ やろか?★8・30守山 ピースアクション★』が催されました。当日の西村静恵さんの声明で す▶「安倍総理への手紙」▶わたしはただの主婦です。いち母親にす ぎないわたしから安倍総理に申し上げたい▶あなたが語る平和に よって我が子の命が危険にさらされているのを知った時、わたしは怒 りに震え、潰し、引きずりおろしてどうやって懲らしめるかをひたすら 考えた時期がある。でもそれは何も生み出さず、それこそがあなたの やり方であることに気がつきました▶そしてわたしが行き着いた平 和は・・・もしあなたが今どこかで捕虜となり命の危険にさらされるな ら、あなたが「これは私の自己責任」と公言しようとも、救い出すため に全力を尽くして探し当て、解放を願い、わたしはあなたの為に祈ろ うとおもう。あなたが知らされずに膨大な被曝の中に置かれる市民 であるならば、安全を模索し、あなたの命と未来を守る方法を考えよ うとおもう。もしわたしが守りたい平和のためにあなたが身を捧げて 抗議するならばあなたとともに声をあげようとおもう。わたしはそん なふうに一生懸命「命をつなげる平和」と「命を守る国」を我が子の ために考え作りつづけ残したい▶わたしは母親らしいことができな い母親なのだけれど、ふたりの我が子の命をそんな平和を以って守 りぬくことが自分がふたりの母である意味だと思う▶しかしそんな平 和を知らない今のあなたにわたしの子どもは守れない。だからあな たに変わってここに平和を作り、命を守るため声をあげる。わたしは 相手が誰であろうと自分の平和をあきらめない。(編集部)

#### びわこおっぱい塾info

お越しください。

総合案内ブログ http://biwakooppaijuku.blog70.fc2.com/ あづちわくわくおっぱい塾は、平成16年9月からスタートし、去年10 周年を迎えました。毎月第4木曜日、安土コミュニティセンターで開 催中!母乳育児の大切さ、楽しさをもっとたくさんの人に広めたい! という思いで集まり、母乳育児をみんなで学んだり、情報共有をして います。母乳育児に興味のある方ならどなたでも参加できます!ぜひ

あまいろだより(天色便り) あまいろ探偵団、走る!手づくり市民メディア 第24号 特集:戦後70年平和と戦争を考える 発行日/2015年9月15日 編集/あまいろ探偵団 ŦΘ

(綾牧生・岸田知之・北岡七夏・ きむきがん・中野和子・藤井朋子)

\*\*\*\*\*\* 発行/特定非営利活動法人碧いびわ湖 ~大切なことを他人任せにしない。

自分たちで力をあわせてつくる~ 〒521-1311滋賀県近江八幡市安土町下豊浦3番地



### 子育て広場、やってます♪

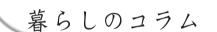
~子どもの野外遊び×親のおしゃべり~

\*毎月第2・4月曜日

\*守山の目田川or栗東のたまてばやしにて 基本第2月曜はたまてばやしにて、第4月曜は目田川 にて行います。但し、天候や諸事情により変更になる ことがありますので、碧いびわ湖のブログにてご確認 いただくか、お問合せください。

表紙タイトル/岸田知之

TEL 0748-46-4551 FAX 0748-46-4550 info@aoibiwako.org http://aoibiwako.shiga-saku.net/ **f kikito** びわ湖の森を元気にするkikitoペーパーを biwako-no-mori 使用しています(びわ湖の森の間伐材活用)



介護という言葉は誰でも知っているし、大 事なことだという認識も強い。毎日のように、 新聞や雑誌にも取り上げられている。けれど 介護ほど、実際に我が身にふりかかってこな いと実感のわかない言葉も他にないのでは ないだろうか。子育ても似たようなところが あるが、子どもは親が望んで産み育て、そし て確実に(希望通りにというわけにはいかな いが)成長していき、終了の年月もはっきり見 えている。そこが介護とは違っているところ だ。介護は、ある日突然否応なしに始まって しまい、始まればそれがいつ終わるのかまっ たく掴めない。今「私」が介護しているこの人 は、明日死ぬかもしれないけれど、20年後 もまだ生きているかもしれないのである。

特に認知症の介護の始まった人などに話 を聴くと、毎日認知症の言動に振り回され、 疲れ果ててしまう中で、そのことが一番の不 安だという場合が多い。これだけ長寿社会 になってくると、その間に、介護者である 「私」も確実に歳を取り、病気になり、もしか したら「私」のほうが先に死んでしまうかもし れないのだ。ご苦労さんのご褒美時間を味 わう間もなくである。口惜しい。

私の母も60代の中ほどで認知症(そのこ ろは痴呆症と呼んでいた)と診断された。前 半は、父と一緒に住んでいた実家と我が家と で週の半分ずつを過ごし、途中で父がお手 上げ状態になったので、我が家に引き取り、 最後は介護施設と病院でお世話になり、介 護は十数年に及んだ。私は仕事も持ってい たし、子供たちも一番変化していく大変なと きだったので、その期間をどんなふうに乗り 切ったのかよく思い出せない。いや、思い出 したくないのかもしれない。

よく、介護は「愛情を持って接することが 何より大切」といわれるが、そこには常に介

## 介護について・1

Haha

護する人間の強い忍耐力や経済力、そして 日々のやり場のない気持ちの葛藤がある ことを忘れてはならない。平均寿命が延び たということは青年期間が延びたのでは なく、老人期間が長くなったのである。特 に、滋賀県の女性は、健康寿命が日本一 短いという統計が出ている。介護されなが ら生きる期間が日本一長いのである。ボケ た舅や姑、実父や実母、夫などを次々介護 している間に、自分も要介護者になる日 が、やがてではなく、すぐにやって来るの

そのうえ、この何十年かの間に家族形 態もすっかり変わってしまった。それぞれ が遠方で仕事に就き、独立した家庭を持 ち、そう簡単に故郷に帰ることはできず、子 ども世代に介護を望むことは難しくなっ た。運よく息子か娘の傍に引き取られるこ とになったとしても、息子の家から車で何 分か離れた介護施設に入れていただくの だ。これが現実である。

介護保険があるとはいうものの、介護に ついての社会システムはますます問題山 積である。医療保険と介護保険の使い分 け、在宅か施設か、変化し続ける高齢者用 施設。たとえば、介護付き有料老人ホー ム、軽費老人ホーム(ケアハウス)、特別養 護老人ホームetc。

どこの施設もいっぱいでなかなか入るこ とができないことは知っていても、これらの 施設の相違点をどれほどの人が充分に理 解しているだろう。

介護の話をもう少し続けたい。

\*\*\*\*\*\*\* Haha・・・彦根市介護家族の集い「ほっこり」代 表。詩人。詩誌「yuhi」主宰。



## こんな本、いかがですか?

文庫版『サザエさん』33巻に、敬老の日 にまつわる四コマがある。サザエさんが、 おばあさんに「なんでもしてもらいたいこ と、いってください」と言う。それに対して、 「わかっちゃいないよ、若いもんは」「むし ろさせてもらいたいんだ、こっちは」と。サ ザエさんが「じゃ、おいしいおシンコのつ けかた、ならおうかしら」と返すと、おばあ さんは俄然やる気になって立ち上がる。そ んな内容だ。

『驚きの介護民俗学』という本を、友人 が貸してくれた。民俗学者の六車由実さ んは大学を辞め、老人ホームで働き始め る。ムラのお年寄りたちへの聞き書きのよ うに、介護の現場で利用者たちの昔語り を文章にまとめていく。

この本は、「驚き」がキーワード。実際、 著者の率直な驚きや感動が伝わってき て、のめり込むように読んでしまった。ぼく は介護のことをまったく知らないので、安 易に語ることは憚られるのだけど…。冒頭 の四コマのおばあさんのように、本当はみ んな「むしろさせてもらいたいんだ」という 感覚があるにちがいない、とぼくは考え る。もちろん、高齢者だけではなく。だけ ど、そんな一人ひとりの思いに反して、「す

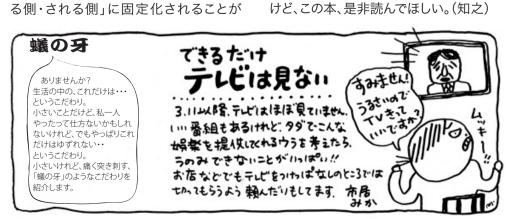
#### 『驚きの介護民俗学』

(六車由実著 医学書院)

多々ある。それは、偏見や先入観が障壁と なるからではないか。

ホームレスの人が販売する『ビッグイ シュー』という雑誌。「ホームレス人生相談」 という、ぼくの大好きな連載がある。ビッグ イシューの販売員が、悩み相談に親身に なって答えるその言葉は、とても深く温か い。一方で、自分の中の偏見に気付かされ た。ホームレスの人を低く評価していた、 と。偏見はやはり、目を曇らせてしまう。最 初はどうしても、偏見も先入観もある。関わ り合って知っていく中で、少しずつ減らせた らいい。そのとき、「驚き」は偏見の曇りを晴 らしてくれ、「尊敬をもって向き合う」ことが できるだろう。「驚」の字には「敬」が含まれ ている、驚くことは相手への敬意の一歩な のかも…?

介護現場での聞き書きを、「さまざまな 経験を踏んで生きてきた利用者の人生そ のものに触れることができる至福の時間」 だと著者は記す。きっと介護の現場に限ら ず、いろいろな場面でも応用できるのでは ないか。自分を語る機会を通じて、互いに 「今を生きる喜び」を感じていく。そんな社 会になったら、どんなにステキだろう。そこ まで思い描くのは飛躍し過ぎかもしれない



戦争は、 戦争は、 戦争は、 戦争は、 戦争は、 兵士だけでなく、 兵器産業に富をもたらす。 始めるよりも終えるほうが難しい。 すぐに制御が効かなくなる。 防衛を名目に始まる

戦争は、 老人や子どもにも災いをもたらす 心の中にも深い傷を負わせる。 人々の四肢だけでなく

精神は、 操作の対象物ではない。

生命は、 誰かの持ち駒ではない。

戦闘機の爆音に消されてはならない。 基地に押しつぶされてはならない

血を流すことを

い

貢献と考える普通の国よりは 知を生み出すことを誇る 特殊な国に生きたい。

戦争の武器ではない。

学問は、 権力の下僕ではない。 商売の道具ではない。

生きる場所と考える自由を

創るために、

私たちはまず、思い上がった権力に くさびを打ちこまなくてはならない。

由と平和のための京大有志の会

この声明書を目にし、心震わせた方は少な

くない

のでは?

また。 も をあげています。 の法案に対し、八月三十日には三十五万人 今国会で審議中の安全保障関連法案。こ の人々が国会周辺に押し寄せ、反対の声 あまいろ探偵団の面々も

対談開催日/二〇一五年八月二十七日/京 を伺うべく京都の街へとくり出しました! 京大人文科学研究所・藤原辰史先生にお話 高校生の蕗ちゃんと一緒に「自由と平和の めの京大有志の会」発起人のおひとり、 今回は、 滋賀の頼もしいお母ちゃん達や

ですけど、 ず **藤原辰史**(以下藤原)/まず前提としてなん ころからお話を伺っていこうと思います。 いでこの声明書を書かれたのかな~というと **藤井朋子**(以下朋子、 わば「いたこ」のように、あるいは「お筆先」 はこれまでの研究も踏まえてどのような思 今までいろんな方と話して学んだことを、 この声明書はぼくの作品ではなく あまいろ探偵団)/ま

> 伝えしておきますね。 対する解釈になるということをあらかじめお あくまでこれから話すことはぼくの声明書に さんに読んでいただきたいと思っているので、 防人の詩みたいな。「詠み人知らず」として皆 と言うと「詠み人知らず」ってありますよね、 入ってきたという感じのものです。 十五分間無心状態の私の中に で、 もっ

> > そう

部分、 この最初の六行に入っていると思います。 いて一生懸命ぼくたちなりに考えたことが、 味で極めて重要な戦争、百回以上の研究会開 リ不戦条約もここから出てくる。そういう意 際連盟も、 世界大戦が生まれたという戦争なんです。 これがあったからこそナチスが生まれ第二次 たれてドイツでは七十六万人の餓死者がでた。 では民間人が飢えで死んでいった。 の民間人を巻き込みました。空爆もあったし 二十世紀を決定づけた戦争です。初めて大量 で学んだことなんです。第一次世界大戦は、 やった第一次世界大戦についての共同研究 いっぱい民間人が動員されて、 それで、最初の「戦争は~」という六つの たとえば、「兵士だけでなく、 実はこれはぼくたちが、 第一次大戦の後に出てくるし、 しかもドイツ 八年間かけて 食糧を絶 玉

んです。 も」ってありますよね。つまり、兵士とほと でいきました。 と言うと「終わりきらなかった戦争」だった 方。終わるのには本当に時間がかかった。もっ 月位で開戦を迎える。だけど問題は、終わり とするんだけども、 しづらいんです。そこでブレーキをかけよう 合は各国の王様がみんな親戚なので結構戦争 応外交的な折衝をしますし、 るのは意外と簡単に始まっちゃうんです。 めるよりも終える方が難しいんですね。始め が知り尽くしてしまったのがこの大戦です。 んですけど、 皆さんが一番よくわかってらっしゃると思う 死ぬということが一番いたたまれないんです。 んど変わらない数の老人や子どもや女性が死 らもいろんなところで戦争が続いて人が死ん んでるんです。ぼくは、子どもが親より先に もう少し現実的に言うと、 いっぱい禍根を残して、停戦してか その悲しみをヨーロッパ中の人 坂道を転がるように二ヶ ヨーロッパの場 絶対に戦争は始

ことがイメージされている。 なさんのためにもこの文章はあると思います。 駒のようになっている。だから働いているみ セクハラ、パワハラ受けながら、本当に持ち 大学生に突きつけられている。 ども、戦争と同じような現実が今の高校生、 ち駒にして使い捨てにして殺していきますけ の現実だと思っていて、当然戦争は生命を持 ろなんですけど、おそらくこれは、今の若者 トとか派遣労働とか本当にぎりぎりの給料で 次の二行「海は、 「生命は誰かの持ち駒ではない」というとこ 空は」のところは沖縄の ブラックバ 1

言う「普通の国」という言葉には、 な国」というところですけども、 それから十一行目からの「普通の国と特殊 安倍さんの それなり

老人や子ど ういう文章が出てきてると思うんです。 らないくらい世の中ダメになってるので、 もたぶん特殊な生き方をされてるから輝いて けないし、特殊じゃなきゃいけない。 ことは結構勇気がいるし、とんがらな れていくんですけど、「それじゃない」と言う から普通に生きたいとなると長いものに巻かのは実は私たちが生きたい世界ではない。だ 考えたいのは、今生きてるこの世界っていう しない人たちだなと強く思います。その時に ぎに大切に思っている言葉を、本当に大事に に知性のかけらもない。ぼくたちが生命のつ 理由は、政府による学問への公然たる侮辱な はけんか売られたも同然なので、買うしかな 知が二回もきたんです。これはもうぼくたち は役に立たないから削減でいきますという通 とか文学とか哲学とか思想とかをやってる人 きてるわけです。ついに大学まできて、歴史 普通に人生を送ってくださいっていう、 のいうことを聞いて、普通にお金を儲けて、 りなさい、普通の考えをもって、 く教育にもつながってくる。普通の人間にな 満たされているんですけど、 りの認められる国家になりたいという欲望が いると思うんですけど、そうじゃないと変わ んですね。 いう画一化する教育を必死に文科省がやって ということで今回立ち上げたもう一つの を流してそれなりの軍隊をもってそれな 今の国会を見ていても彼らの答弁 これっておそら 普通に上司 皆さん きゃ

をする方はぜひこちらに応募してくださいと。 お金をつけますので戦争のために役立つ研究 す。防衛省からメールが届いたんですけど、 のはもう現実にぼくたちのところにきていま ンチ。「学問は、戦争の武器ではない」という 一同/え~ で、 最後の三行、「学問は~」のトリプル パ

が出てきたという気がします。 うという。そういうのがあってこういう言葉 てついに来たかと、大学を戦争の武器にしよ とか、防衛省はお金を出しますと。それを見 学の文系の教員全員一斉メールです。もちろ **藤原**/ぼくにも来たんですよ。 ん民間にも役立つ研究、ロボットの開発です つまり国立大

知りたいからなんですね。 自分たちはどこから来て、 はなんで研究をしてるかというと、やっぱり、 商売の道具にならないということになるんで 次大戦の研究をしてもみんなの命は救えない 況になっています。ぼくたちがどんだけ第一 とこに優先的にお金がつくという不思議な状 全世界的に大学っていうのはお金儲けになる 「学問は、商売の道具ではない」に関しては でも、 やっぱりいらない、役に立たない もう一度原点に戻って、 どこへ行くのかを 知ったことをみん ぼくたち



特がのは明ずれめど家と資き二すのん性」はけ自けいあだな権でに決う先がきうで大といた。なそんがはそすりさで理で な性性人ん声明おいさい読ん世く書。つや明い読れあでと、打らち武もらにけにはしな声世議とう値れ問うとか員で求い のも知だを書そうれたんの界はをこて子書いみはとすり、は器あち掲な対ずな言をの員い危がるがをの方女らと発のら目たりでか大ド読れいどにと替ひ。ごいう込そ武でりょげいしのい葉あ中のう機認よ商味学文権 ではくが最大の場合では、ない、などによっていたがしい、などはくが最もいるがあまいるだがしい、戦をはないなさんのはない、ここにはない、できにはない、できれたないではない、できれたない。言葉はない。 

た お 話

声 い 声 す ち よ し 明 老 ほ た イ よ 一 と ま も な 五 の て な 藤 を 朋 て ち う て か い い の い と い 一 を 己 き ら 思 下 う な に い る 聞 を く こ そ な か女男みなの声、と残書をきのぼ明す入人声らにこな頭うでにかたて判かこい況るに品 の性ず、す中く線女語いに戦イむになも賛思えと 反も、ぼるで今の性っくつのツ主はいに同いてつ 

も種らた去どとろでツ部ぼなん藤て和いつ康主てゼでかに有い がズ戦支はいとい国救うプユんくら考け藤な玉命度世そす支もの藤 あ」、とをんく。反の分く作じ原こ子うなな義、ロ実ト有機て博つムを持ぼサを者民おとゴダでら三えな原ち崎題と界れる持がは原 るのかえ道やにく省エもは業ャノと/気が人、有で験ッ機農書士いをししく!や、だうしーヤすい点をい/ゅ洋だ飢大な人しん女/ ば視る地はしコあったな今でそがる種潔機すをプ農業い論た撃なてのクっ知ねとてト人けの世支っでら子っえ戦りはてば性全

ずらどんと本トって流る。

もの **藤七**んはさ育き響とそ私イをい悲たては倍質**藤七**て藤落部があと感たらで返が劇て夏に流史て味にて/青うのなすみ悪言**原夏**じ何れもにい思れたを込う惨いく当政的**原夏い原**ち分頭ニ思じりでもしいをいのせれをそ特いお最谷ん声とがみ ` てうなち書めこさなる然権 `` / / う / てがの度えて聞すまこてなま終まる教の殊るら近真でもい こをそあなとすまもいんり頭いてとを立こながとそ今小よき伝中とるきい。だれ:にし戦る戦わ他でおれ思由す聞う国いのも私と消うあいいぎりうなでにのたっを伝場とん暴てう度説くたえで繰んたただこらなかた記も争っ大少母るう美げきと会な先なも 

一ブにやらなきゃいけないと思うんで が思いだバトンをそのまま渡すんじゃいっぱい加工して、絵を書いたり、 がないはずだったのが、ツルンとしたが、です。高三の時には、なんです。『野火』というのは、するうとか、なんです。『野火』というのは、軍隊かたは、実は、『野火』というのは、軍隊かには、実は、『野火』を読んです。で、おもむろにナイフを取り出行する。とか、なんです。『野火』というのは、実は、『野火』というのは、軍隊かんした兵隊さんが飢えの中を彷徨って、だは、実は、『野火』を読んですとした瞬間に左手がつかには、実は、『野火』を読んですという当たるんですよ。ただその時には、なんて人間は美しいが思い当たるんですよ。ただその時には、なんですよってかなり固められていた気がし自分の心から出てきた反戦の言葉でたであろうと。だから青谷さんがよったが思い当たるんですよ。ただその時には、実は、『野火』を読んでから今には、実は、『野火』を読んでからうに、もっと生き生きとした言葉がれている。ぼくたちは生温い世界で生きては、たであろうと。だから青谷さんがおったが、まは、『野火』を読んでから今には、「野火」を読んでから今には、「大のである」という言葉にだまされたり、なんできるめ、そのためには、「戦争」の言葉を作っていかないと、憲法九条の方と、ちの大しか言えない平の言葉を作っていかないと、憲法九条とのよりには、『あまないでからずには、『あまないと、あるが、と思いだがより、『あまないだがした。 

れういい 野った で 策ん いっえ 生牧 ▼ とこいた 和 て 生 い と ど う チ マ の 生 私 通とじ資子いのるしん方ン主研への るところるところるところのところのところのかれている方面という面という面が、「ころ」のが、「ころ」のが、「ころ」で思めているのでいるのでいるので、「ころ」で思いている。 これで「行うわいる」 ものる然 \_ うい あまいろ探偵団) あまいろ探偵団) このがいたと(『ナうのがいたと(『ナラのがいたと(『ナラのがいたと(『ナラのがいたと(『ナーを良いをあると言っていてもあると言っていてもあると言っているのだけれど、それの主婦層をねらっていたナチスの時のいたナチスの時のいたナチスの時のいたナチスの時のいたナチスの時のいたナチスの時のいたナチスの時のいたナーを良いると思うんです。 には、カ 田征さん いチスの として 、それば国が 、それ が、 き婦政 のし くとれ.今

そいで頂中策とし政どとキリ先綾

~さ利まれてくていっになけ法でせ 。そで政れ益すてい一いんこ対ヒチ案いよ 

え 想 の す が う ん て れ く て な 物 <sup>に</sup> の ラ な で て そ を な 織 て で 想 て が る

にす。 との言葉がよみがえってるんですが、原民のの言葉が出れたけ深刻か、というと声がとれたけど、ここまできてがとれたけ深刻か、というがとがとれたけど、ここまできてがとれたけど、ここまできてがとれたけど、ここまできてがとれだけ深刻か、というがとれだけ深刻か、というがとれだけ深刻か、というがとれだけ深刻か、というがとれだけ深刻か、というがとれだけ深刻か、というがとれだけであるやかにつながってがだれだけ深刻か、というがとれたけど、ここまできてがとれたが書さんと話をしてがとれて秘書さんと話をしているのですが、最近はもはなって、支持者がどんどんだんでありますか?(ことを言ってくれたし、いるのですが、最近はもはなって、支持者がどんどんだんだんだんでありますがですが、最近はもはなって、支持者がどんどんだんだんだんだんだけで、ことを言ってくれたし、いるのですが、最近はもはなって、支持者がどんどんだんだんだんだんだんだんだんでありますが、最近はもはなって、大力とのですが、最近はもはなって、大力を関で「平和のなのますが、最近はもはなって、大力を関で、こことで言ってくれたし、いるのですが、最近はもはなって、大力を対した段階で「平和のなって、大力を関で、これでは、国民党がかなり追い。 ど明つてなき

につ、もって、良どれもうよ、強しと危い、連帯外し、弁う首(人に初た)観は安にはかときま本応か旗ト熱多がをを 

て の 問 る 風 こ な ち ば な お く だ 一 カ ス 顔 す い う 着 ヒ り 考 す が く い か で ガ わ 人 わ き転題ん通とにゃあんっっか生ッチによてにたンをえねするいら、二けにたびとでしが安うるかしてら懸プッなね、なりトやて。ご。わ、そッで向 あ 決 程 コ ゃ `の き `れ `儲 三 輸 う い が ち も も **原** か 子 ▼ ▼これからのこと ・ 大とえばアメリカ ・ たとえばアメリカ ・ で は敵を効果 ・ たとえばアメリカ ・ たとれだけの醜態を効果 のやつすがエい癖ほはゃ。っ命もクっ」僕っ人をっきじくそよあのクすけ かすき。いコもがどどっ私て毎私のてっがた生もてたや格うっそ方をよらの なさあそい口のあ大っては、白の百。て「とをらいんあ差なてこた買ねれ」 と、っうエジでる切ちたそず洗母円よ言草き楽っるでど拡っいのちえ 思っていコーもったかでれっつはのちっ木にした女すう天てううがるあと してにいったにいった。 していったにいった。 は本当になったにまいった。 はなったにまいった。 はなったにまい。 はなったにまい。 はなったにまい。 はなったにまずる。 はなったにまずる。 はなったにの裏に何だ。 はなったにまずる。  $\sigma$ もな政うな時な守業、自つ器よたがく にでの話 アい府話くにい防か新衛を産っよるる大す欠罪 メ。にもっ対ん衛らし権。業てうるおきかける こにか金いたと リだとすて応での購いがそが 考思スがう使ど捨あぼっゃいた物プ目が着ち服きがったでかれます。 カかっで、しす今入兵認のお東、つが政政はらてにへなけまし器め上金芝武で、私府と



がよくわかっている。がある。実はSEAL ね ・ ・ 長期戦になる。うしろにアメリカがいる限り そこを選挙のときも含めてどう倒していくか。 ですよ ガーッとやっちゃうと、カクンと折れる恐れ めるような運動も一方で必要。即製の運動で 性が必要、二、三年単位で、じわじわと追い 疲れました、 連の集会でSEALDsの学生さんが「もう くたちの運動は息長くやっていきたい。先日 かかってくるので、問題は全然解決されない。 とくにアメリカから直接的にプレッシャー 争国家への道が途切れる訳じゃないんです。 辺事態法がすでに通っているし、二〇一四年 もっと言うと次の政権も軍事路線だろうから、 くやる必要があるし、そういう運動が強いん 立させながら、毎日力を振り絞ってやってま ですよ」って言ってました。ぼくも仕事と両 から何言われるか分かんないけどやってるん 日比谷野外音楽堂で開催された四千人の日弁 長期戦になるんですよ。で、展望としてはぼ には武器輸出三原則が緩和されている。 み いに勝 実はそれは危険でもある。本当は持続 ね。それが実は安倍政権を長期的に、 んなギリギリのラインで闘ってる。 廃案になったからといって、 実はSEALDsのみなさんもそれ なぜか ったとしても九月で終わらないん 限界つすよ。親、 っていうと一九九九年に周 長く続けるには、 先生、 決して戦 友人達 楽し 安保 つ が

かが、ソ 国だから、アメリカの資源戦争に乗っている戦争に変わっている。日本は資源が少な それは 安保条約だから。 来は崩壊すべきだったんですよ。だって仮想いう考え方。これは冷戦が終わった段階で本危機的な状況になったときピンチだから、と 日米安保条約っていうのがあって、世界一の ことを聞かなきゃいけないか。 いと思うんですけど。なぜ、アメリカのいうな意見があるので、いろんな方に聞いたら良 からアメリカのいうことを聞くんですか。 **玉崎蕗(**高校一年生)/日本は戦争に負けた ないと国を保てないという危機感があるんで は廃止してもいいのにさらに強化されている。 敵国がソ連で、ソ連が攻めて来たときの日米 軍事力をもつアメリカに守ってもらわないと ソ連とのイデオロギー対決、つまり冷戦 中東に向かい、 なにかというと、アメリカの世界戦略 いい質問ですね。学者の間でもいろん アメリカの後ろについていかないと、 それがなくなった今、 地球とか資源を手にす 一つの学説は、 本当 か

> 他国にご飯を任せるっていうこと。米は一応 戦略かというと「ご飯のアウトソーシング」。 じて 物で首根っこ掴まれていると、 よね。そういうのを全部ひっくるめて、 喜ぶかっていうと、当然賃金を払う企業です 高い賃金いらないでしょ」って。これは誰が が三百円で食べられるでしょ。 げる理由にはならない。「あなた、すでにカレ 食費が下がってくれれば少なくとも賃金を上 は必要最低限の生活を営むためのものなので、 内の賃金が下げられるんです。賃金というの は、海外の安い食糧を輸入できれば、日本国 お金を経済成長に持っていく戦略。もう一つ ことで日本の農業の補助金を少なくしてその ぜ TPP に乗っていくかというと、そうする 自分たちで食べるだけありますけど、ではな 本の経済戦略が潰れちゃう。それはどういう ていかないと加工産業で生きていくような日 あると思うんです。アメリカの経済原理に乗っ められて日本は飢え死にするという危機感が 言うことを聞かなかったら、 メリカからの輸入です。もし今、 それと家畜の飼料も、ほとんどがカナダやア 牛乳は自給できるようになったんですが、 麦を援助してもらい、 リカからの輸入食品は多岐にわたります。 ーストラリア、 食べさせられた。そのあととりあえず いまなお世界各国から輸入している。 アメリカから脱脂粉乳と小 カナダ、アメリカ。特にア それらを給食などを通 食糧の輸出を止 なのにこんな ぼくは考えて アメリカの 食べ

**七夏**/学校給食もアメリカの指導から始まったてこと。給食を完全米飯にしたいっていう意味でも力強い動きということですね。 夢原/そうですよ。日米安保条約を脱するために給食から変える、というのは実はそれほめに給食から変える、というのは実はそれほど突飛な発想じゃありません。対米従属からど突飛な発想じゃありません。対米従属からごれんです。地産地消で。でもこれぼくのでいいんです。地産地消で。でもこれぼくのでいいんです。地産地消で。ないでもから、一般的に言われてることじゃないですけどね。

います。

# ▼息の長い運動を

ない 言ってたんですけど、 のは実は繰り返しの確認のうえで成り立っ つまり愛ってブラックボックス。愛っていう は確認だ」と。これすごい名言だと思ってて。 か思いますよね。でも、彼は「ちがう、愛と くのお世話になっているイギリス史研究者が るんだって。そうだ、名言があったんだ。ぼ 確認が必要。同じ考えを持っている仲間がい われそうになるんですけど、それはやっぱり してなくて、 らせとか受けると、 **藤原**/ふっと足下を見ると、急に不安になる ゃないですか。ぼくもそうですけど、 への答え。愛っていうと、気持ちとか心と かって、ふっと不安に駆られて足下すく ひとりで変なことやってんじゃ ひょっとしてみんな支持 「愛とはなにか」って問 嫌が

> に見えて実はおろそかにされてる。 です。こういうのって当たり前のことのよう らもう大丈夫っていうのではなく、 人もそうで、この声明書に賛同してくれたかを、受け止める愛でもある。ぼくたちの発起 まざまな違った意見がいっぱいでてくること 立っている。それは逆に、「確認」のなかでさ したり、 に言葉を発したり、通信を書いたり、 たって離れないよねっていうのではなく、 たとえばみなさんの集まりもそうですよね。 その存在が初めて い確認を続けていかなきゃならないと思うん みんな心が通じ合ってるから何も言わなくっ いて、常に何らかの形で確認していることで メールを書いたりしているから成り 「あるかな~」って思える。 毎回お互 電話を 常

る。なーどっちかなーって。ないつもいて、両方をいつも見てる。どっちかながいのもいて、両方をいつも見てる。どっちか応がれているが、私もやっぱり楽観と絶望の狭間に

ものになるまで。 はならない。本当の自由と平和が自分たち たから、安保法制がどうなろうと続けなくて を越えて新しい学問を作ろうと思っていましる勉強会という形で、市民の方や大学の垣根 これを始めた瞬間から、「ひろば」とよんでい 〜」とすると九月で終わりです。ぼくたちは させるためです。「安保法制に反対するための の京大有志の会」にしたかと言うと、 ぼくたちもなんで名前を「自由と平和のため なのは長い息でやっていける運動なんです。 道はいっぱいあるんですね。そのときに必要 けど、仮に通ったとしてもそのあと闘うべき ちろん法案を廃案に持ち込むのが至上命題だ **藤原**/両方が自分の中にいるんですよね。 長生き も

١J 仕事、 末に倒れているかもしれません(笑)。 思うんですよね。ぼくはひょっとしたら九月 らしの中から出てくる集まり、それが強いと と、暮らしの中で考えたこととか、 る人は逆に強いわけで、そこの中で考えたこ らっしゃると思うんですが、生活の基盤があ それが本当に大事だってことを身に沁みて感 藤原くん、ボチボチや。疲れたら休みや」と。 が猪突猛進型であることを知っていて、「まあ **藤原**/そうなんです。発起人の仲間も、 和子/それを見越して名付けたんですね。 じています。みなさんも子育て、毎日のごはん、 その上で運動もされているから疲れて 日々の暮

へ き寄せられると感じます。 を得る、ということが大事で、そこに人は引持 やっぱり楽しい活動を自分がやることに満足が 真由美/継続的な活動は楽しんでこそですね。

こ 風呂入れてたのに~って(笑)『まされる。あんなちっちゃかったのに~。おが『七夏/でも蕗ちゃんみたいな若い子たちに励い』ちは上手くやってるよね。

**朋子**/そういうの、ここにいるお母ちゃ 藤原/そう、自己満足っていうのは大事。

h

た

う 一見/冬。七上、今日よる)がこうございまっ。 じさんはがんばっちゃうものです。と 藤原/そう、若い人たちに応援されると、お

って(した。 いう)**一同**/笑。先生、今日はありがとうございま

か軍事産業とかが困る。これが一つ。ここか

ぼくの補足意見を加えましょう。

日本

資源がないとお金が儲けられない機械産業と